

令和7年度 介護保険事業所等における事故報告書集計結果

令和7年4月1日から令和8年3月31日までの期間に発生した事故について、田村市の被保険者が利用する介護保険事業所から提出された事故報告書の集計結果を公表します。

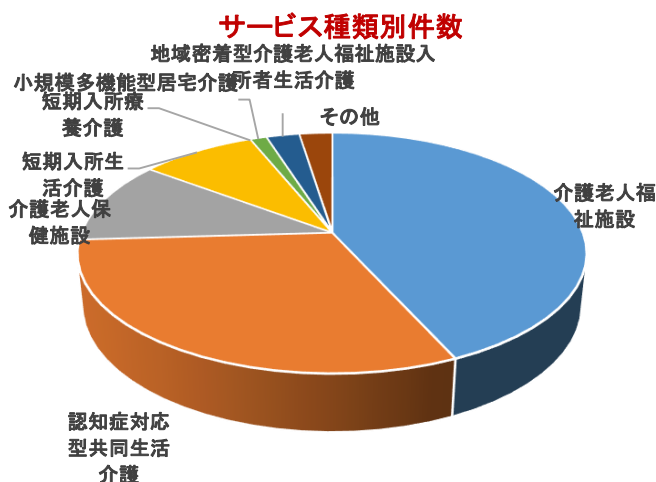
令和7年度の総件数（感染症を除く）は81件と、昨年度までと比べ大幅に増加しました。

今後の事業運営及び事故防止にお役立てください。

1 サービス種類別

サービス種類	件数	割合
介護老人福祉施設	35	43.2%
認知症対応型共同生活介護	25	30.9%
介護老人保健施設	9	11.1%
短期入所生活介護	7	8.6%
小規模多機能型居宅介護	1	1.2%
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	2	2.5%
その他	2	2.5%
合計	81	100%

介護老人福祉施設が最も多く、次いで認知症対応型共同生活介護が多くなっています。※事業所数や利用者数等の違いがあるため、各サービスでの事故発生のしやすさを示すものではありません。

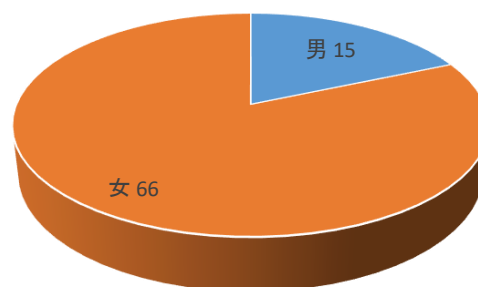


2 男女別

性別	件数	割合
男	15	18.5%
女	66	81.5%
合計	81	100%

男女別の利用者数の違いはあると思われますが、女性の割合が非常に多い結果となりました。

男女別件数

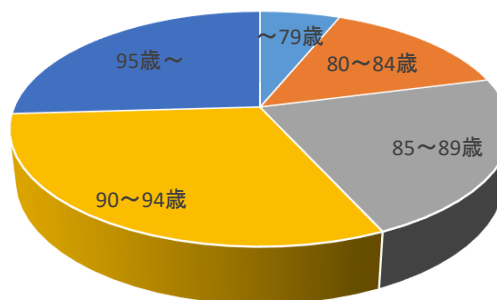


3 年齢別

年齢	件数	割合
～79歳	5	6.2%
80～84歳	12	14.8%
85～89歳	18	22.2%
90～94歳	25	30.9%
95歳～	21	25.9%
合計	81	100%

80歳以上が合わせて約93%を占めています。80歳前後から事故発生のリスクが高まる傾向にあることが分かります。

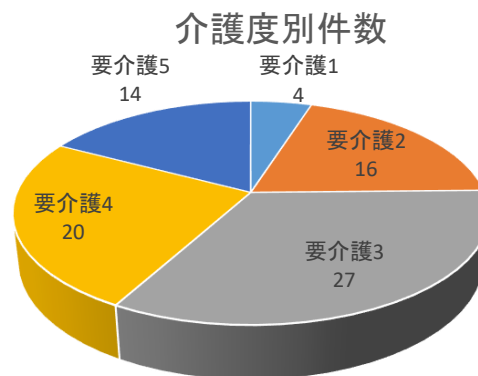
年齢別件数



4 介護度別

介護度	件数	割合
要介護1	4	4.9%
要介護2	16	19.8%
要介護3	27	33.3%
要介護4	20	24.7%
要介護5	14	17.3%
合計	81	100%

昨年度までと同様、要介護3以上で大幅に増加しています。介護度が上がると事故発生リスクも高まるものと思われませんが、特に要介護3以上になるとその傾向が顕著になることが分かります。

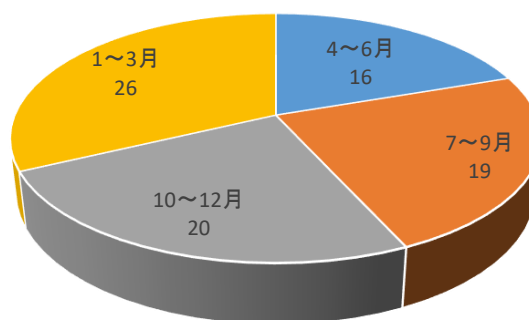


5 発生月（四半期）別

発生月	件数	割合
4～6月	16	19.8%
7～9月	19	23.5%
10～12月	20	24.7%
1～3月	26	32.1%
合計	81	100%

令和6年度においては冬季の割合が多い結果となりましたが、年度ごとにばらつきがあるため、時期による事故発生しやすいに違いはあまりないものと思われま

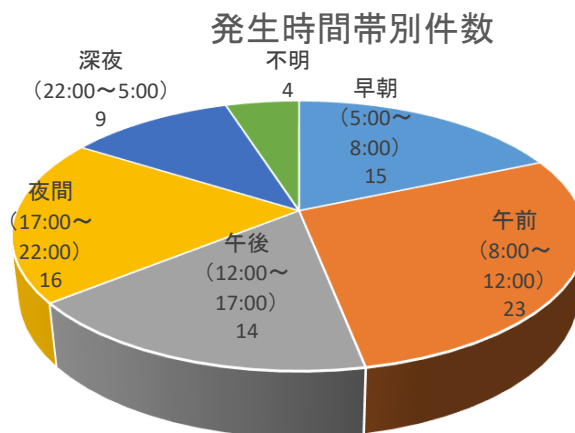
発生（四半期）月別件数



6 発生時間帯別

発生時間帯	件数	割合
早朝（5:00～8:00）	15	18.5%
午前（8:00～12:00）	23	28.4%
午後（12:00～17:00）	14	17.3%
夜間（17:00～22:00）	16	19.8%
深夜（22:00～5:00）	9	11.1%
不明	4	4.9%
合計	81	100%

利用者が起きている間（早朝から夜間）が多いものの、深夜の発生件数も少なくなく、時間帯に関わらず事故発生リスクがあることが分かります。

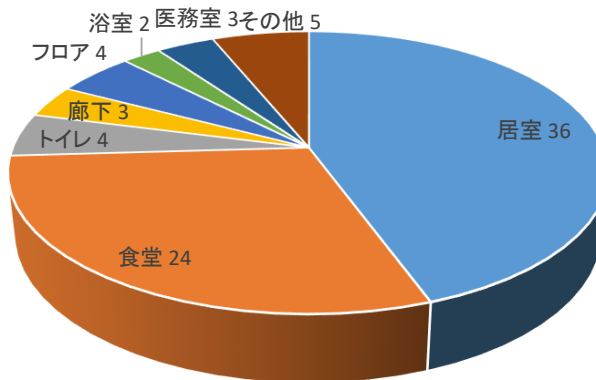


7 発生場所別

発生場所	件数	割合
居室	36	44.4%
食堂	24	29.6%
トイレ	4	4.9%
廊下	3	3.7%
フロア	4	4.9%
浴室	2	2.5%
医務室	3	3.7%
その他	5	6.2%
合計	81	100%

居室、食堂の割合が多く、合わせて70%以上となっています。居室では介助者が離れている間の転倒等による骨折、食堂では食事の際の誤薬が多くなっています。

発生場所別件数

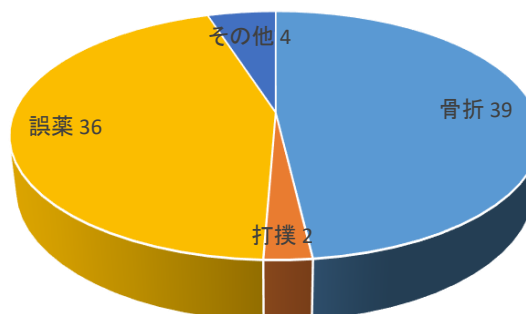


8 事故種類別

事故種類	件数	割合
骨折	39	48.1%
打撲	2	2.5%
誤えん	0	0.0%
誤薬	36	44.4%
その他	4	4.9%
合計	81	100%

骨折の割合が最も多く、次いでその他（誤薬）が多くなっています。要介護者が転倒した際の骨折のリスクが非常に高いことが分かります。

事故種類別件数

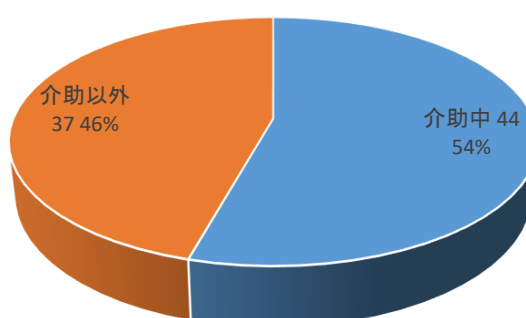


9 介助中、介助以外別

種類	件数	割合
介助中	44	54.3%
介助以外	37	45.7%
合計	81	100%

介助中、介助以外で件数に大きな差はありませんでした。
昨年度と比較すると、介助中の件数が増加しています。

介助等別件数



10 感染症

令和7年度は、2件の報告がありました。

- ①春季に施設において感染症に20名（職員含む）が感染 1名死亡
- ②冬季に施設において感染症に16名（職員含む）が感染

11 年度別事故発生（報告）件数

令和5年度	令和6年度	令和7年度
44	65	81